

いちりっプレス vol.104

Ichiritsu-Press 2024.5



さらに、タイムリーな情報発信は「チームいちりっブログ」

https://weblog.city.hamamatsu-szo.ed.jp/ichiritsu-h/

浜松市立高等学校
Hamamatsu Municipal Senior High School〒432-8013 静岡県浜松市中央区広沢1丁目21番1号
TEL: 053-453-1105 FAX: 053-452-9478
https://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/ichiritsu-h/

新入生宣誓

新入生代表 大石 健裕(新津中出身)

宣誓

小鳥がさえずり、花々が咲き、春の気配が感じられる今日、私たち三七五名は、長い歴史のある浜松市立高等学校の一員となったことを、心より嬉しく思います。本日は、私たちのためにこのような立派な入学式を行っていただき、ありがとうございます。

中学校を卒業し、私たちは真新しい制服に身を包み、高校生活への第一歩を今、踏み出しました。進歩が早くなる授業、活気のある部活動、仲間と協力し、絆を深められる行事など、期待や不安で胸がいっぱいです。しかし、どの活動にも一生懸命取り組み、乗り越え、充実した学校生活を送りたいと思います。

今でも、元日に起こった大地震の影響で北陸の人々は厳しい生活を強いられていると聞きます。私たちは、今あるこの環境を当たり前と思わず、感謝し、一日一日を大切にしていきたいです。校長先生をはじめとする諸先生方、先輩方、そして保護者の皆様、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、さらなる成長を目指して精進していきますので、どうか温かく見守ってください。

私たちは、浜松市立高等学校の生徒として、校訓「誠・愛・節」のもと、誇りを持ち何事にも努力し、活躍することをお約束し、誓いの言葉とさせていただきます。



時間を大切に 2年 大谷 颯哉(湖西市立鷺津中出身)剣道部

私はこの一年、授業や部活動などの予定がある日はもちろん気が緩みがちな予定のない日こそ時間の使い方を工夫したいです。

学習面では授業で考えを大まかに捉え空いた時間で理解を深め、予定のない日に復習を積み重ねて来年度の大学受験まで繋げていきたいです。部活動では一回の練習も無駄にせず、沢山のひとと剣を交えることで更なる高みを目指して心と体の成長を続けていきたいです。

一年生と三年生の狭間となる二年生ではより自分を律して一日を大事に生活します。



信じる 3年 齋藤 隆貴(中郡中出身)陸上競技部

浜松市立高校に入学したのは、ついこの前のように感じますが、もう最終学年、そして部活動を締めくくる年になりました。今年はインターハイの決勝の舞台に立つことが目標です。そのために、努力してきた自分、支えてくれる先生方や仲間、家族を信じて、やれることはすべてやり、これ以上のパフォーマンスは出せないところまで自分を高め、失敗を恐れずに試合に臨むつもりです。また、学習面では受験までを逆算し、月ごとの取り組みを決め、計画的に学習を進めていくことで部活動との両立を図り、第一志望に合格し、将来の夢を実現できるように努力していきます。浜松市立高校の生徒として過ごせる最後の年、一日一日を充実させ最高の一年にしたいです。

新 任・転入職員 の 紹 介



職名(教科)	氏名(ふりがな)	新着履歴
■ 副校長	河田 純次(かわた じゅんじ)	天竜高校春野校舎より
■ 教諭(国語)	浅井 啓天(あさい ひろたか)	伊豆伊東高校より
■ 教諭(国語)	奈良井 俊介(ならい しゅんすけ)	掛川東高校より
■ 教諭(地歴公民)	野田 幹太(のだ かんた)	浜松大平台高校より
■ 教諭(数学)	木村 好高(きむら よしたか)	浜北西高校より
■ 教諭(数学)	宮原 愛(みやはら あい)	浜松市教育委員会指導課より
■ 教諭(数学)	多々良 昌輝(ただら まさき)	掛川西高校より
■ 教諭(理科)	大隅 崇史(おおすみ たかふみ)	湖西高校より
■ 教諭(保健体育)	山本 浩正(やまもと ひろまさ)	浜松南高校より
■ 教諭(情報)	平沢 隼(ひらさわ はやと)	浜北西高校より
■ 非常勤講師(情報)	山本 晃文(やまもと てるとも)	小笠高校より
■ 副主幹	田中 礼子(たなか れいこ)	浜北北部中学校より
■ 会計年度任用職員	田島 小百合(たじま さゆり)	曳馬小学校より

転 出・退職職員 の 紹 介



職名(教科)	氏名(ふりがな)	転出先
■ 副校長	猿田 かおる	浜松湖東高校 副校長へ
■ 教諭(国語)	岡田 多恵	下田高校南伊豆分校へ
■ 教諭(国語)	渥美 恵梨	退職
■ 教諭(地歴・公民)	古田 敦久	磐田西高校へ
■ 教諭(数学)	大杉 圭	浜松商業高校へ
■ 教諭(数学)	河本 章衣	北部中学校へ
■ 教諭(数学)	石垣 祥彦	退職
■ 教諭(理科)	三枝 良祐	ふじのくに国際高校へ
■ 教諭(保健体育)	磯部 祐	磐田南高校へ
■ 教諭(情報)	長岡 英昭	掛川西高校へ
■ 教諭(臨)(国語)	山本 宜豊	浜松商業高校へ
■ 専門監	市川 和代	退職
■ 会計年度任用職員	高橋 麻衣	退職
■ 会計年度任用職員	松下 雅子	退職



萌葱祭の御案内

令和6年度の萌葱祭のテーマは「菜(しおり)」です。

今年は、6月7日(金):校内発表、8日(土):一般公開という日程で実施を計画しています。

部活動 全国大会・世界大会
2月~4月

陸上競技部

第107回 日本陸上競技選手権大会・クロスカントリー競走
福岡(2月25日)

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
陸上競技部	シニア2km	澤田 結弥(細江中)	第2位

第45回 世界クロスカントリー選手権 セルビア(3月30日)

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
陸上競技部	男女混合 8kmリレー	澤田 結弥(細江中)	7位

ソフトボール部

第42回 全国高等学校女子ソフトボール選抜大会
富士山スタジアム(3月16日)

部活動名	成績
ソフトボール部	2回戦進出

全国大会で選手宣誓をする
主将の浦山稀衣さん
(浜北北部中出身)▶



女子テニス部

第46回 全国選抜高校テニス大会 博多の森テニスコート(3月22日)

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
女子 テニス部	個人戦	木下 花穂(袋井市立周南中)	出場
	団体戦	木下 花穂(袋井市立周南中) 小島 詠(掛川市立北中) 伊藤 あさひ(磐田市立南陽中) 阿部 友莉奈(袋井市立周南中) 佐藤 汐乃果(庄内中) 細川 祐加(開成中) 田邊 花凜(掛川市立栄川中) 下石 結良(三方原中) 大場 優依(湖東中)	2回戦 進出



なぎなた部

第19回 全国高等学校なぎなた選抜大会 伊丹市(3月23日)

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
なぎなた 部	個人の部	田所 ゆめ(江西中) 稲本 小笠花(東陽中)	出場
	団体の部	丸井 那湖帆(三方原中) 松田 優咲(浜名中) 田所 ゆめ(江西中) 稲本 小笠花(東陽中) 中村 有咲(積志中)	



吹奏楽部

第47回 全国アンサンブルコンテスト 群馬県高崎市(3月20日)

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
吹奏楽部	金管八重奏	宮津 陽希(三方原中) 迫 野乃佳(八幡中) 金原 竜希(南陽中) 柴田 瑠菜(浜名中) 鈴木 日奈(篠原中) 渡邊 想天(東部中) 加藤 由貴(西部中) 岡本 碧泉(蜷塚中)	銀賞



第26回日本ジュニア管打楽器コンクール 東京都尚美パリオホール(3月25・30日)

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
吹奏楽部	フルートソロ	野口 千尋(積志中)	出場
	クラリネット 5重奏	森口 歩実(蜷塚中) 雨谷 千尋(曳馬中) 堀尾 瑞穂(湖東中) 松井 綾音(三方原中) 久米 優希(富塚中)	出場

ステージ系部活動ポスター展
定期演奏会のご案内

浜松市立高校マンドリン部 第36回定期演奏会

- ▶ 日 時: 4月29日(13:30開演)
- ▶ 会 場: 浜松市立高校 講堂
- ▶ 入場料: 無料

浜松市立高等学校合唱団 第43回定期演奏会

- ▶ 日 時: 6月1日(18:00開演)
- ▶ 会 場: 浜松市福祉交流センター
- ▶ 入場料: 600円



マンドリン部

合唱部

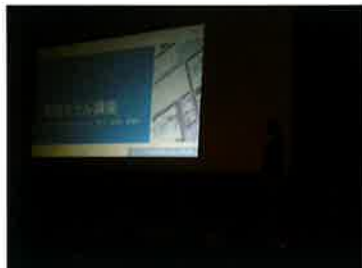
携帯マナー教室 4月11日

携帯・スマホおよび個人所有の学習用端末を賢く上手に使うために、浜松市次世代教育課青少年育成センター 袴田剛様による携帯マナー講座が行われました。

危険で生々しい事例として、フェイクニュース、バイトテロ、デジタルタトゥー、誹謗中傷、SNSいじめ、「いいね」が加害者、自撮り被害、インターネット上の危険な出会いなど、実際に起きている具体的な話を紹介しながら「ネガティブな投稿」がこれらの危険を引き寄せることをお話しいただきました。また、心身への影響としてスマホ依存症、肩こり、難聴への危険の紹介もありました。

高校生の皆さんには、使う人のモラルやマナー、発信者としての自覚と責任、法令の理解、規則正しい生活習慣を心がけてほしいと思います。(現状、中高生の50%が一日5時間、スマホやSNSを使用しているとのこと。)

家庭でも保護者の見守りや自分自身のセルフコントロールが重要です。何か起きた場合には家族・学校・警察に相談したり、スクリーンショットで証拠を残したりするなどして速やかに対処しましょう。「自由」には常に「責任」が伴います。



サイクルマナー教室 4/17



浜松市立高校新入生恒例のサイクルマナー教室が上池自動車学校様の協力により行われました。浜松市中央警察署様のお話、交通指導員様のお話に引き続き、いよいよ3つのグループに分かれて交通の実演です。道路の歩行者や自動車の飛び出しに対応できない体験、並走・傘さし運転・スマホの画面を見ながら運転の危険も体験しました。イヤホンを使用しながらの運転も違反です。

生徒の皆さんは被害者にならないだけでなく、加害者にならないよう法規を守り良いマナーで自転車の運転をしましょう。

本校では、朝の交通渋滞緩和のため、生徒自身による登校をお願いしています。やむを得ない保護者のお送りは、東門から入って正門に通り返るルートをお願いします。東門の開門は今年度より7時15分です。

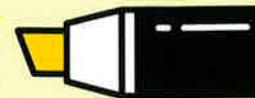


これからのほまいち 6月～10月 行事予定

8	8月7日(水) (予備日は8月8日(木))	中学生1日 体験入学
9	9月2日(月) 9月11日(水)～12日(木) 9月18日(木)	始業式 新体力テスト 体育大会
10	10月2日(水)～4日(金) 10月9日(木)	中間テスト 校外研修

6	6月7日(金)～8日(土) 6月25日(火)～28日(金)	萌葱祭 期末テスト
7	7月19日(金)	終業式

総合的な探究の時間



12月から、生徒一人ひとりが紹介する本を選び、グループ内でチャンプ本を決め、グループ代表によるクラスチャンプ本を決めました。クラス代表による学年チャンプ本決定大会は行えませんが、各クラスでは熱を込めて自分のお気に入りの本をPRする光景が見られました。

クラスチャンプ本

11HR代表	山本 勇太郎	「ぼくは明日、昨日の君とデートする」 七月隆文
12HR代表	江間 勇飛	「人魚の眠る家」 東野圭吾
13HR代表	内山 紗良	「アリス殺し」 小林泰三
14HR代表	福留 心花	「ライオンのおやつ」 小川糸
15HR代表	市川 開斗	「そして誰もいなくなった」 アガサ・クリスティー
16HR代表	武井 卓牙	「緊張をとる」 伊藤丈恭
17HR代表	佐藤 幹哉	「【名字】でわかるおもしろ起源(ルーツ)」 丹羽基二
18HR代表	飯尾 昌平	「13階段」 高野和明
19HR代表	西川 瑠之介	「あなたが誰かを殺した」 東野圭吾



総合的な探究の時間を利用し、主権者教育として浜松市の問題を発見し、解決案を提案する「政策提言」の発表会が行われました。今年のテーマは「未来の浜松市に対して、未来に生きる私たちが取り組むべきことは何だろうか?」「未来の浜松市が目指す社会を実現させていくために、自分たちが参加し取り組めることは何だろうか?」です。2年生は11月から準備を始め、2月6日(火)クラス代表班による提言内容発表を、1,2年生合同で視聴しました。

各HRの代表班と提言テーマ

21HR	「外国人の暮らしやすい街へ」 外国人が暮らしやすくなる方法を提言します。
22HR	「エネルギー大国浜松」 資源・エネルギーの視点から、地元の力で浜松を自然に優しい街にするために提言します。
23HR	「ゴミを減らそう!」 ゴミの排出量を減らし、処理費用の削減を目的とした2つの解決策を提案します。
24HR	「浜松市を楽しい街に! ～サザンクロス商店街を賑わせるためには～」 中心街が高校生であふれる場所となるような政策を提言します。
25HR	「待機児童ゼロのまちづくり ～孤食の子どもを救うために～」 浜松市の子どもたちが健やかに生活できるための政策を提案します。
26HR	「みんな!投票行く?行かない?」 他の市の選挙制度と比較しながら、浜松市の投票率向上のための政策を提案します。
27HR	「若者の県外流出を止めろ!」 地元就職の観点から、浜松の若者の流出防止策を提案します。
28HR	「いざ行かん!浜松まつり」 少子高齢化による担い手不足の解消を目指します。
29HR	「浜松市の子育てについて」 よりよい子育て環境を提案します。



みんな!投票行く?行かない?

～浜松市の選挙制度のこれから～

26HR

活動を通じて北山貴道様(浜松市役所 企画調整部 企画課)、森山一郎様(静岡文化芸術大学 文化政策学部 文化政策学科 教授)に指導・講評を頂きました。

令和5年度卒業生の進路状況

令和6年度入試は新入試制度4年目、新型コロナウイルス感染症も5類となり、コロナ前と同様な形で行われました。問題の傾向としては、昨年度同様問題の分量や扱う資料の数が多く、知識の活用力や応答力を問う問題が目立ちました。各教科とも4年目となり、平均点も落ち着いた印象があります。その中で、生徒達は自分の結果を冷静に判断し、適切な出願がなされました。例年通り、最後まで粘り続ける生徒が本当に多く、国公立大学合格者数は179名という結果が得られました。京都大学、大阪大学をはじめ難関国公立大学に18名が進学しました。私立大学でも、大勢の生徒が見事に難関大の合格を手に入れました。

本校は手厚い学習指導・進路指導をモットーとし、大学入試の変化に対応すべく独自の対策をしております。朝・放課後、土曜・長期休業中に補習を実施し、多くの生徒が学力向上のために参加しています。また、3年生の2月にも国公立2次対策補習、小論文や面接などの個別指導を行い、生徒の進路実現の後押しをしています。

生徒がそれぞれの目標に向かって、最後まで努力を惜しまず学習し、力をつけていく姿に希望を感じるとともに、大きく成長してくれたと思っています。

過去5年間の現役合格者の推移

	国公立大学 合格者数	国公立大学 入学者数	私立大学 入学者数	難関 国立大学 合格者数	難関 私立大学 合格者数
令和元年度	181	174	197	15	218
令和2年度	184	169	200	8	181
令和3年度	181	169	208	17	290
令和4年度	200	194	179	19	257
令和5年度	179	172	162	18	249

※難関国立大学、難関私立大学は本校独自で下記のように設定しています。

難関国立大 北海道・東北・お茶の水女子・東京・東京外国語・東京工業・一橋・名古屋・京都・大阪・神戸・九州

難関私立大 青山学院・学習院・国際基督教・慶應義塾・上智・中央・津田塾・東京理科・法政・明治・立教・早稲田・南山・同志社・立命館・関西・関西学院

※難関私立大学合格者数は延べ人数で、1人が同一大学の別方式(一般・共通テスト等)で合格した場合もすべて加算した数字です。

令和5年度卒業生(現役生)の主な合格大学

国公立大学 (数字は人数)	室蘭工業 1	岩手 1	山形 1	東北 3	茨城 1
	筑波 4	宇都宮 2	群馬 1	埼玉 3	千葉 4
	お茶の水 1	東京外国語 1	東京学芸 3	東京工業 1	東京農工 1
	横浜国立 2	金沢 2	福井 1	山梨 3	信州 5
	岐阜 3	静岡 30	浜松医科 9	愛知教育 3	名古屋 8
	名古屋工業 2	三重 2	京都 1	京都教育 4	大阪 2
	大阪教育 2	神戸 1	奈良教育 2	鳥取 4	島根 1
	広島 4	山口 3	徳島 1	長崎 1	秋田県立 1
	高崎経済 1	千葉県立保健医療 1	東京都立 7	横浜国立 5	都留文科 2
	山梨県立 2	福井県立 1	静岡県立 10	静岡文化芸術 10	愛知県立 2
	名古屋市立 1	滋賀県立 4	京都府立 1	福知山公立 2	神戸市外国語 1
	県立広島 2	島根県立 1	名桜 1		
私立大学 (数字は合格数)	青山学院 9	学習院 1	慶應義塾 1	上智 3	中央 13
	津田塾 1	東京理科 7	法政 16	明治 15	明治学院 3
	立教 6	早稲田 5	聖隷クリスティー 27	常葉 137	愛知 35
	中京 55	南山 34	名城 80	京都産業 25	京都女子 11
	同志社 26	同志社女子 10	立命館 92	龍谷 24	関西 14
	近畿 33	関西学院 6			